

私たちはどう生きるか

—卒業生が行ってきた災害支援活動にみる、
社会貢献という生き方—

講師：平田京子先生(日本女子大学家政学部住居学科教授)

公開講演会

2018年

3/18日

13:30～15:30

入場無料

「社会に貢献せよ」と教えた大学と、実践の場としてつくられた卒業生組織の桜楓会。この二つが連携することで、薫陶を受けた卒業生と学生が社会に寄り添いながら災害支援を行った貴重な活動の歴史が、一冊の本として最近刊行されました(『社会に貢献する』という生き方』ドメス出版)。

この大学研究プロジェクト代表である平田京子先生は、住居学のなかでも特に防災がご専門で、100年にわたる大学と桜楓会の災害支援活動記録を通して、「活動を成し遂げた先輩たちのメッセージに耳を傾けてほしい」と、おっしゃいます。

いま、大地震の予告を前にして、私たちはどのように生きてらよいのでしょうか。わが身を守り、同時に他者に手を差しのべる行動ができるのでしょうか。平田先生のお話をヒントに、目指すべきものを見つめてみませんか。



会場

渋谷区文化総合センター大和田2階(学習室1)

渋谷区桜丘町23-21

(T) 03-3464-3251

主催

一般社団法人

日本女子大学教育文化振興桜楓会

渋谷支部

支部長 山中裕子 副支部長 大島浩子

090-8779-2703